

令和6年度学校をよりよくするためのアンケートについて

評価項目を見直し、重点事項をもとに整理しています。児童生徒・保護者・職員の評価で低かった項目は、改善計画を立て、学校運営協議会で評価(判断)していただきます。

4よくあてはまる 3まあまああてはまる 2あまりあてはまらない 1全くあてはまらない

※ 評価結果は、平均値を示しています。評価の低い項目には、網掛けをしています。また、右隣には、4・3の評価の割合を示しています。

※ 平均値はまずまずだが、4・3の割合の低い項目(80%を下回る。太字斜体)も含めて、改善計画を立てています。

重点 事項	質問内容	児童 生徒	4・3 割合	保護者	4・3 割合	職員	4・3 割合	地域	全体 平均	改善計画
確 かな 学 力	日々児童生徒に少人数指導やICT活用をした授業になっているか。	3.6	98	3.3	96	3.5	100	3.7	3.5	(考察)家庭での学習・読書については、三者とも評価が低い。メディアに接する時間にもよるが、児童生徒に主体性を持たせるための取組(働きかけ)を、家庭と協力していく必要がある。
	小中学校ならではの良さを生かした指導がなされているか。(授業・行事など)	3.7	98	3.4	96	2.8	73	3.7	3.5	・小中一貫校の良さを生かした授業については、今年度のように小中で授業を参観する取組を続けていく。また行事も協力しながら取り組んでいきたい。
	児童生徒は、家庭学習に進んで取り組むことができているか。	3.0	78	2.8	67	3.0	73	2.8	2.9	・小学部は、子ども教室で宿題が終わり、家庭で学習時間を把握できないのではないかと学習時間を記録するカードや週間を設けてみる。
	児童生徒は、進んで読書をしているか。	2.8	64	2.6	46	2.8	73	2.4	2.7	・今学習していることが将来どう役立つのか学校、家庭で丁寧に話をしていく。
	児童生徒は、将来のことを考えたり、日常生活と結びつけたりして学習に参加しているか。	3.0	76	2.7	58	2.9	73	3.0	2.9	・読書については、保護者と協力し、ノーメディアデイを設定し、家族で読書に親しむ日を設けていく。
豊 かな 人 間 性	児童生徒は、相手のことを考えて、思いやりのある行動がとれているか。(幸動)	3.4	91	3.4	96	3.4	100	3.2	3.4	・ひなた電子図書の活用をして、読書活動を推進していく。
	児童生徒は、学校内外で進んで元気よくあいさつ、返事をしているか。	3.3	87	3.4	100	3.0	83	2.9	3.3	(考察)少人数の強みを生かし、一人一人を大事にし、個に応じた指導も丁寧に行ったことが、好結果に繋がっていると考えられる。地域での挨拶など課題が見られる部分もある。
	児童生徒は、無言で時間いっぱい清掃に取り組んでいるか。	3.4	96	3.0	75	3.4	92	3.3	3.3	・保護者の無言清掃に関する4・3の割合が低いので、参観日等で清掃している姿を見せていきたい。
	児童生徒は、進んで学校や地域の行事に参加しているか。	3.5	87	3.3	92	3.4	100	3.4	3.4	・自分に良いところがあると思っている(自己肯定感)児童生徒が多いことは、特認校ならではのかもしれない。今後ともこの評価が下がらぬように、授業や行事等で前向きに頑張れるように支援していきたい。
	人権教育や命を大切にする教育に取り組んでいるか。	3.7	98	3.4	100	3.2	100	3.2	3.5	・地域連絡協議会との連携を密にし、地域行事への積極的参加を呼びかけたり、挨拶、活動の様子などについて話を伺ったりしていきたい。
	児童生徒は、自分には良いところがあると思っているか。(自己肯定感)	3.2	87	3.2	92	3.4	91	3.2	3.2	
た く ま し い 体	児童生徒は、進んで運動をしているか。	3.1	72	2.8	71	3.2	82	3.4	3.1	(考察)メディア時間については、今後更に管理することが難しくなってくる。学習・運動・読書時間も制限され、規則正しい生活にも影響を及ぼす。何らかの取組が学校、家庭で必要になってくるものと考える。
	児童生徒は、交通安全に気をつけ、避難訓練等に積極的に参加しているか。	3.7	100	3.5	100	3.5	100	3.6	3.6	・「メディア使用時間」と「進んで運動」の項目について学校と家庭の共通理解としてこの現状を参観日、PTA総会等で話し、家庭でのルール作り(親子契約書作成)や、10分程度で良いので親子で運動に親しむ時間を週に1度実践してみてもどうか?・ルール作りが早寝、早起きにも繋がる。
	児童生徒は、早寝・早起き・朝ごはんをこころがけ、規則正しい生活をしているか。	3.0	67	3.1	79	3.2	83	3.0	3.1	・引き渡し訓練等も保護者・地域と協力して継続して取り組んでいく。
	児童生徒は、メディア(TV・携帯・ゲーム)使用時間について、けじめをつけているか。	2.7	61	2.3	29	2.3	33	2.2	2.5	
信 頼 さ れ る 学 校	学校は、情報(通信・行事案内・ホームページ等)を、きちんと地域・保護者に発信しているか。	3.6	91	3.5	100	3.8	100	3.9	3.6	(考察)情報公開、いじめ・生活アンケート、定期的な教育相談、メールを通じた保護者への連絡などが上手いっている事が好結果に繋がっていると考えられる。
	学校は、いじめ防止の体制づくりや相談活動を積極的に行っているか。	3.4	89	3.4	100	3.5	100	3.8	3.4	・地域との会議、学校運営協議会、参観日、行事を通じて学校の現状を伝えたり、通信やホームページを定期的に出したりすることで、今後とも信頼される学校づくりに努めたい。また保護者・地域の相談にも誠実に対応していきたい。
	学校は、家庭や地域と協力体制がとれているか。	3.3	89	3.4	88	3.7	100	3.3	3.4	・地域行事の存続、活性化のためには是非くろいわ祭と秋祭りを本校で同日開催する予定である。
	学校は、児童生徒の皆さん・保護者・地域の願い(相談)に応えているか。	3.4	93	3.0	87	3.5	100	3.5	3.3	

学校運営協議会委員より(保護者からのご意見も踏まえて評価いただきました)

確かな学力・・・家庭で学習する習慣が身に付いていないことがデータから分かる。放課後子ども教室で宿題をする習慣があり、中学生になって家で宿題をする習慣が身に付いていないのではないかと子ども教室の在り方も検討する必要がある。読書の習慣について身に付いていないのも、メディア（TV・ゲーム・スマホ）の影響だろうが、学校と家庭で手を打てないか？

豊かな人間性・・・学校内外での挨拶については、中学生の評価は4だが、小学生の評価は2という委員もいました。もう少し小学生には元気を出してもらいたい。

たくましい体・・・メディアの使用時間について、けじめが付いていないのでは？親子で話し合って約束事をしっかり決める。

PTA総会等で議題にするなど、今後しっかり対応していかないと子ども達に考える力が付かないのではないかと？

信頼される学校・概ね良い評価をいただいた。今後とも地域連絡協議会等にも参加したり、学校だよりやホームページ等で情報を発信していく。

その他・・・・・・次年度の学校運営協議会補助事業費の使い方（本年度は、くろいわ祭で尾車親方の講演で使用）については、効果的な使い方を学校と共に考えていきたい。黒岩小中学校の環境を整えるため、今年度同様奉仕作業の呼びかけなど協力していきたい。